

科目名	初等教育実習Ⅱ		後期～2026年度 後期	2 単位
サブタイトル	授業力・指導力・教師力・学校力の基礎・基本を学ぶ		実習	
担当者	宮本 晃郎			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)		反転授業		
ディスカッション・ディベート		グループワーク		
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク	○	
その他		実務経験のある教員による授業	○	
[到達目標] ・授業力や指導力、教師力、学校力の違いを理解することができる。 ・子どもから学ぶとは、どういうことを具体的に論じることができる。 ・学習指導や生徒指導などの具体的な場面をもとに学び、自分の力点を自覚できる。 [授業概要] 各学校での管理職をはじめ校務担当教員の講話、学級担任・教科担任の指導を受けて、観察実習を中心に、教科指導力の向上を図る。また、教科指導のほかに、生徒指導をはじめとする校務にも携わり、実践的な指導力の向上を図る。 [準備学修(予習・復習)の内容・時間] 各教科指導法の概要・学習指導案の作成、人権・学級経営・生徒指導等の学校での学習指導に必要な事項について、その概要を復習しておくこと。 [授業計画] 事前指導(宮本) 学校実習 ・管理職の講話 ・校務担当教職員の講話と指導 ・校務処理の仕方について ・学級担任の指導、学級経営の実際 ・教科担任の指導と観察実習 ・学習指導案の作成と指導 ・授業実践と指導 ・大学教員の指導等 ・研究授業と反省 ・実習のまとめ 事後指導(宮本) ・実習後の課題の整理等				

科目名	初等教育実習Ⅱ	後期～2026年度 後期	2 単位
サブタイトル	授業力・指導力・教師力・学校力の基礎・基本を学ぶ	実習	
担当者	宮本 晃郎		
[成績評価方法] 実習状況(40%)、実習校からの評価資料(40%)、実習記録等(20%) 実習記録はコメントを記入の上本人に返却する。 [課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 不十分なレポート等については、個別に指導を行い再提出を求める。 [オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。 [メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。 [この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)] 学科DP番号／DP内容:教育2-2／子どもの成長や発達を踏まえ、教育・保育の計画や評価を考えることができる。 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 学科DP番号／DP内容:教育2-3／子どもたちに対して創造的に教育・保育の実践を行うことができる。 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 学科DP番号／DP内容:教育3-1／教育学・保育学の幅広い知識・技能を主体的に修得していく意欲と態度がある。 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 学科DP番号／DP内容:教育3-2／社会や子どもが持つ多様な価値を尊重し、他者と協働して教育・保育を実践していくことができる。 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 学科DP番号／DP内容:教育3-3／教員としての使命感と責任感をもって、教育・保育に関わることができる。 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 [この授業と関連する大学全体の教育目標] 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:主体性／自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:責任感／社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:協働性／立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:表現力／自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容:計画・実行力／課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力 成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等 [教科書(ISBN)] 書籍名:『教育実習の手引きと記録』 著者名: 出版社名: ISBN: [参考書(ISBN)]			